

第七十四回 帝國議會 貴族院 昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案 特別委員會議事速記録第十六號

昭和十四年三月十八日(土曜日)午前十時
十七分開會

○委員長(子爵高橋是實君) 是ヨリ會議ヲ

開キマス、國債整理基金特別會計法中改正法律案、明治三十九年法律第三十四號中改正法律案、明治四十二年法律第九號中改正法律案、此ノ三法律案ニ付テ大方御質問ガモウナイヤウニ思ヒマシタガ、尙御質問ノ方ガゴザイマシタラ此ノ際御質問ヲ願ヒマス

○藤原銀次郎君 兌換券發行高ニ付キマシテチヨット質問ヲシタイト思ヒマスガ今ノ委員長カラ御指定ニナリマシタ法律案ハ兌換券ノ方モ含シテ居リマスカ

○委員長(子爵高橋是實君) 兌換券ノ方ハ含シテ居リマセス、御質問モ盡キテ居ルヤウデゴザイマスカラ次ノ議案ニ移リマス、昭和十二年法律第八十四號中改正法律案外七件ノ法律案ガ昨日併託ニナリマシタノデ之ニ付テ御質問ガアリマシタラ願ヒマス

○藤原銀次郎君 兌換券發行高ニ付キマシテ、チヨット政府委員ニ御尋シタイト存ジマス、政府カラ御配付ニナリマシタ資料ニ依

リマス、昭和七年カラ計畫致シマシテ昭和十四年ノ一月、二月迄ノ數字ヲ拜見致シマス、臺灣ト朝鮮ノ發行高ハ三倍二三十分

カラ三倍半ニ増加シテ居リマス、詰リ昭和七年ト比較致シテ見マス、臺灣、朝鮮ノ方ハ昭和十四年ハ約三倍二三十分カラ三倍半ニ増加シテ居リマシテ、内地ノ方ハ約二倍ニ増加シテ居ルノデアリマス、即チ金額デ申シマス、内地ノ平均發行高ハ昭和七年ハ約十億ノモノガ昭和十四年ハ一十二億ニナツテ居リマス、ソレカラ朝鮮、臺灣ノ方ハ約三倍半位迄ニナツテ居リマスガ、斯ウ云フ工合ニ朝鮮、臺灣ノ發行高ガ非常ニ殖エタノハドウ云フ理由デゴザイマセウカ

○政府委員(入間野武雄君) 只今藤原委員

ノ御話ノ、朝鮮、臺灣ノ銀行券發行高ノ増加デゴザイマスルガ、昭和七年ニ於キマシテハ朝鮮銀行券ノ平均發行高ハ八千二百餘萬圓デアリマシテ、昭和十三年ノ平均發行高ハ二億六千四百餘萬圓ニ相成ツテ御リマス、御示シノ通り約三倍以上ニナツテ居リマスルガ、是ハ御承知ノ通り昭和六年ニ滿洲事變ガ勃發致シマシテ、朝鮮銀行券ガ滿洲

ノ方ニ相當巨額ニ流通致シテ居リマシタガ爲ニ、昭和七年以來朝鮮銀行券ノ發行高ガ著シキ膨脹ヲ示シテ居リマス、其ノ後昭和十年ノ末ニ至リマシテ、滿洲ニ於ケル朝鮮銀行券ノ發行ヲ抑制シ、更ニ昭和十二年ニ至リマシテ、滿洲ニ於ケル朝鮮銀行ノ支店ヲ

滿洲興業銀行ニ移讓シ、且ツ朝鮮銀行券ノ強制通用力ヲ滿洲ニ於キマシテハ失ハシメルコトニ致シマシタ結果、漸次滿洲ニ於ケル朝鮮銀行券ノ發行高ハ減少シテ參リマシタガ、偶、其ノ後ニ御承知ノ支那事變ガ勃發致シマシタガ爲ニ、北支方面ニ於キマシテ今度ハ朝鮮銀行券ノ流通ヲ見ルニ至リマシタガ爲ニ、單リ朝鮮内ノミナラズ滿洲、北支方面ニ於ケル發行高ノ増加モ手傳ヒマシテ斯クノ如ク増加致シテ居ル次第デゴザイマス、尙朝鮮内ニ於キマシテハ經濟界ガ非常ニ發達致シマシテ、ソレガ爲ニ經濟取引ノ量モ増加シ、通貨ノ需要モ増シテ參リ、從ツテ銀行券ノ發行高モ殖エテ來タト云フ事實ハアリマス、此ノ朝鮮内ニ於ケル増加ト

以上申上デマシタヤウナ朝鮮以外ノ地方、即チ滿洲、北支方面ニ於ケル朝鮮銀行券ノ

流通ガ著シク膨脹致シマシタコトノ爲ニ、斯クノ如ク平均發行高ニ於キマシテ昭和七年ニ比ベマスト三倍以上ト云フコトニ相成ツテ

居リマス、臺灣ニ付キマシテハ昭和七年ニ於ケル臺灣銀行券ノ平均發行高ハ四千三百餘萬圓デアリマシテ、昭和十三年ニ於ケル平均發行高ハ一億一千餘萬圓ト相成ツテ居リマシテ、是ハ約倍以上ト云フコトニ相成ツテ居リマス、是ハ朝鮮ノヤウナ特別ノ事情ハゴザイマセヌガ、近年矢張り臺灣ニ於ケル經濟界ガ活況ヲ呈シ、從ツテ一般經濟取引ノ量モ増加シ、通貨ノ需要モ増シテ參リ、之ニ伴ツテ臺灣銀行券ノ發行高ガ増加シテ居ルト云フ次第デアリマシテ、朝鮮ト臺灣トハ多少趣ヲ異ニシ、又其ノ増加率モ違ツテ居リマスガ、何レモ大體經濟界ノ活況、之ニ伴フ經濟取引量ノ増加、之ニ依ツテ生ズル通貨需要ノ激増、斯ウ云フコトガ原因致シマシテ斯クノ如キ數字ヲ示シテ居ル次第デゴザイマス

○藤原銀次郎君 臺灣銀行券ノ發行高ハ、御示ニナリマシタ資料ニ依リマス、昭和七年ノ平均發行高ガ四千三百萬圓、ソレカラ

ズット殖エテ参リマシテ、昭和十四年一月が一億三千四百萬圓、二月が一億三千二百萬圓デアリマスカラ、是モ矢張り三倍以上ノ増加ニナツテ居リマシテ、増加ノ率ハ朝鮮銀行券ノ發行高ト大差ナイヤウニ見エルノデアリマス、然ルニ朝鮮ノ方ハ今御示ノ通り北支、滿洲ノ方ヘ銀行券ガ流通ガ付イタカラト云フコトハ能ク諒解致シマシタ、臺灣ノ方ハザウ云フ特殊ノ事情ガナクシテ、臺灣島内ノミニ是ダケ急ニ發行高ガ殖エマシタト、斯ウ了解致シマシテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 只今藤原委員ノ御比較ニナリマシタノモ、一應ノ御比較トシテハソレ宜イノカモ知レマセスガ、私ハ昭和七年ノ年平均發行高ト、昭和十三年ノ年平均發行高ト比較致シマシテ二倍餘リニナツテ居ルコトヲ申シマシタ次第デアリマシテ、或特殊ノ一月ト比較スルコトハ如何カト存ジマス、臺灣銀行券ニ付テハ年平均發行高ヲ較ベマスト、朝鮮銀行券程増加シテ居リマセス、コトハ明カナ所カト存ジマス、臺灣銀行券ノ増加ハ臺灣島内ニ於ケル産業ノ發達ガ原因致シテ居リマシテ、朝鮮銀行券ノ如キ特殊ノ事由ハナイノデゴザイマス

○藤原銀次郎君 此ノ兌換券ノ發行高ガ一段ニ殖エテ参リマスルノハ已ムヲ得ナイ情勢トハ申シナガラ、物價騰貴ヲ抑制スル今日ノ最大ノ急務ノ情勢カラ考ヘマスト云フト、頗ル重大ナ問題デアリマシテ、且財政經濟ノ上カラハ餘程慎重ニ考慮ヲ要スル問題ト存ジマシテ、其ノ點ニ於テハ大藏省ニ於テモ非常ニ御心配下サツテ居ルコト存ジマスルガ、今日迄段々ニ斯ウ増加シテ参リマシテ、此ノ度又此ノ保證準備ノ發行ノ限度ヲ擴張セラレマシテ、二十二億ニ之ヲ擴大セラレマスノデアリマスガ、ソレニ付テ私ノ心配致シマスルノハ、段々ニ此ノ發行券ガ殖エテ参リマスルト同時ニ、日本ノ圓ノ公定上ノ價值ハ無論一志二片ヲ標準ニシテ居リマスノデス、カラシテ影響ハナイト思ヒマスガ、是ガ例ヘバ北支ニ参リマシタリ、或ハ上海ニ参リマシタリシテ、實際ノ取引ヲセラレテ居ル所ノ圓ノ價值ト云フモノハ今日ハ相當ニ公定ノ相場ヨリハ以下ニ取引セラレテ居リマスルト云フヤウナコトハ、是ハ殆ド公然ノ秘密ノヤウニ伺ツテ居リマスノデスガ、サウ云フ際ニ段々ニ此ノ圓ノ發行高ガ殖エテ行クト云フコトモドウカト思ッテ心配ヲシテ居リマス一人デアリマスカ、特ニ此ノ朝鮮銀行券ナドガ北支ニ於

テ段々ニ流通ガ殖エテ参リマスルト、是ガ矢張り間接ニ日本銀行券ノ海外ニ於テノ實際上ノ價值ニ影響ヲ來シテ來ルト云フヤウナコトニナル虞ガアリハセスカト云フコトヲ心配シテ居ルノデスガ、結局朝鮮銀行券ガ段々殖エマスト云フト、朝鮮銀行券ト云フモノハ日本銀行券ト同ジニ通用シテ居ルノデアリマスカラ、其ノ影響ガ矢張り日本銀行券ニ及ンデ來ルト云フコトニナルノハ必然ノ結果デアリマス、是ガドウ云フ工合ニ只今ノ所デナツテ居リマスガ、或ハ政府ニ於テハ朝鮮銀行券ハ北支ニ於テ自由ニ通用スルト云フコトヲ禁止セラレテ居リマスノデアリマスガ、或ハ今後ハ御禁止ニナツテ、北支ハ聯合銀行券ノミデ通用スルト云フヤウナコトニナリマスノデゴザイマセウカ、又聯合銀行券ト朝鮮銀行券トノ間ノ價值ト言ヒマスガ、相場ト申シマスガ、ソレハドウ云フ工合ニナツテ居リマスノデスカ、其ノ邊ヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイト存ジマス

○政府委員(入間野武雄君) 御承知ノ通り事變勃發ノ當初ニ於キマシテ、北支ニ於ケル差當リノ軍費支辨ノ爲ニ朝鮮銀行券ヲ發行致シクノデゴザイマス、其ノ後昨年三月中國聯合準備銀行ガ設立セラレマシテ、北支ニ於ケル通貨ハ此ノ中國聯合準備銀行ノ銀行券ヲ用ヒルト云フ方針ニ進ミマシテ、昨年下半年以來漸次朝鮮銀行券ノ回收ヲ見テ居リマスヤウナ次第デゴザイマス、從ヒマシテ北支ニ於キマシテハ、朝鮮銀行券ハ今日ニ於キマシテハ一時ヨリハ餘程減少シテ居ルカト存ジテ居リマス、尙外國爲替ノ問題デアリマスガ、最近御承知ノ通り北支ニ於ケル爲替ノ集中ヲ致シマシテ、爲替相場ノ維持ニ努メテ居リマスルノデ、此ノ點ニ付キマシテハ、左迄懸念スル必要ハナカラウカト存ジマス、尙最後ノ御尋ノ朝鮮銀行券ト中國聯合準備銀行券トノ比率ノ問題デゴザイマスガ、是ハ等價ヲ以テ交換スルコトニ致シテ居リマス

○藤原銀次郎君 サウ致シマスト昨年ノ下期以來朝鮮銀行券ハ漸次引揚ゲテ……漸次引揚ゲルト申シマスノスハ、法律上デ禁止スルノデハナクシテ、政府ノ手加減ヲ以テ漸次之ヲ引揚ゲテオイデニナルト云フコトノヤウニ承リマスガ、ソレハ何デモ宜シウゴザイマスガ、サウ云フ風ニナサツテ中國聯合銀行券ヲ以テ北支ニ於ケル一般ノ公定ノ紙幣トスル、其ノ聯合銀行券ト朝鮮銀行券ト云フモノハ、サウスルト五ニ「バー」デ通用スル、ト斯ウ云フコトニナルノデアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 中國聯合準備

銀行券ト朝鮮銀行券トハ「パー」デ引換ヘルコトニ致シテ居リマス、尙朝鮮銀行券ノ北支ニ於ケル流通ニ付キマシテハ、法律ヲ以テ禁止致シテ居リマス譯デハゴザイマセス、デ、方針トシテヤッテ居リマシテ、北支ニ於テハ中國聯合準備銀行券ヲ其ノ通貨ト致シテ居ルノデアリマス

○藤原銀次郎君 只今ノ御説明デ能ク了解

シ致マシタガ、私共ノ心配致シテ居リマスノハ、只今ノコトデハアリマセス、將來ノコトデアリマスガ、段々是カラ先ニナッテ参リマシテ聯銀券ヲ以テ北支ノ通貨トシテ之ヲ發行セラレルヤウニナッテ参リマシテ、サウシテ是ガ北支ノ開發ニ對シテ非常ニ役ニ立ツコトハ勿論デアリマスガ、同時ニ聯銀券ト云フモノヲ澤山ニ發行サレルヤウニナッテ來レバ聯銀券ト云フモノノ價值ガ又段々ニ下ッテ來ル虞ガ十二分ニアルト思ヒマス、今ノヤウニマダ北支ノ開發ニ著手シテ居ラナイ時デアリマスレバ、大シタコトモアリマスマイト思ヒマスガ、段々北支ノ開發ガ進シテ参リマシテ、聯銀券ト云フモノノ發行高ガ殖エレバ、此ノ銀行券ノ信用ガドウ云フ風ニナッテ参リマスカ知レマセヌケレドモ、發行高ガ殖エルト共ニ、其ノ

價值ガ段々下落スルト云フヤウナコトガアリ得ルト思ヒマス、又下落シテ來レバ、政府ハ之ヲ或「オペレーション」ヲ以テ其ノ價值ヲ回復スルト云フヤウナコトヲ又御盡力ニナルカラシテ、回復スル途モ無論アリマセウシ、ソレニ對スル手段方法ハ無論アリマスカラ、價值ガ下落スルカラト云ッテ、必ズシモ之ヲ悲觀スルト云フ意味デハナイノデアリマス、私ハ決シテ悲觀ハ致シテ居リマセスガ、兎ニ角サウ云フ工合ニ今後北支ノ經濟開發ノヤウナ大問題ヲ控ヘテ居ルノデアリマスカラ、聯銀券ト云フモノハ下落スルコトガアリ得ルト思ヒマス、サウ云フ場合ニ朝鮮銀行券ガ之ニ連レテ「パー」デ通用スルト云フコトニナリマス、ソレガ矢張り日本銀行券ニ影響スルト云フコトニ必然ニナルト思ヒマス、私共ノ考カラスルト、私ハ斯ウ云フ紙幣トカ銀行トカト云フヤウナコトハ極ク素人デアリマスカラ、専門的ノ知識ハナイノデアリマスガ、併シ經濟人トシテ考ヘテ見レバ聯銀券ト朝鮮銀行券ト云フモノヲ離シテ、互ニ獨立シテ存在スルト云フコトニシテ、例ヘバ聯銀券ガ上ッテモ下ッテモ、朝鮮銀行券ニ影響シナイ、北支ハ北支デ以テ其ノ獨立性ヲ持ッタ銀行券ニナサッタ方が安全デモアルシ、ソ

レカラ又其ノ方が北支ノ公定通貨トシテ聯銀券ヲ御認メニナルニ於テモ良クハナイカ、サウシテ若シ非常ニ下ッテモ又或「オペレーション」ヲ以テ之ヲ回復スルト云フヤウナコトヲナサルニモ、獨立性ヲ持ッタ方が、日本銀行券ナリ、若シクハ朝鮮銀行券ト切離シテシマッタ方が宜イデヤナйкаト云フヤウナ風ニ一應考ヘラレマスガ、其ノ邊ハ如何デゴザイマセウカ

○政府委員(入間野武雄君) 昨年春北支ノ

幣制ヲ統一一致シマシテ、中國聯合準備銀行ヲ設立シ、其ノ銀行券ヲ以テ北支ノ通貨ト定メタノデアリマス、從ヒマシテ其ノ中國聯合準備銀行券ナルモノノ、價值ヲ維持スルト云フコトハ最モ必要ナ譯デアリマシテ、是ガ低落致シマスヤウナコトガアリマスレバ、總テノ經濟開發ニ影響ヲ及シ、延イテハ色々ノ障礙ヲ來ス虞ガアリマスノデ、極力ハ是ノ避ケナケレバナラスト考ヘテ居リマス、惟フニ私カラ申上ゲマス迄モナク、通貨ニハ對内價值ト對外價值トアルト思ヒマス、對内價值ニ付キマシテハ、今日ノ如ク管理通貨制ヲ採ッテ居リ、又通貨ノ調整ヲ致シテ居リマス、時ニハ比較的容易ニ之ヲ維持スルコトガ出來ルト考ヘマス、又對外價值ニ付キマシテハ、外貨資金ヲ持ッテ居リ、

外國爲替ノ管理ヲ十分シテ居リマスレバ、是モ相當維持スルコトニ相成ルカト考ヘルノデアリマス、中國聯合準備銀行ニ於キマシテハ相當ノ外貨資金ヲ持ッテ居リマス、ノミナラズ爲替集中管理ヲ致シマシテ、此ノ方面ニ於キマシテ、對外價值ノ維持ニ努メテ居ル次第デアリマシテ、只今ノ處中國聯合準備銀行券ガ、對外價值ヲ非常ニ低落スルト云フヤウナ懸念ハナイト存ジテ居リマス、尙朝鮮銀行ト「リンク」ノ問題デアリマスガ、是ハ日滿支ヲ通ジテ圓「ブロック」ヲ維持シ、共ニ經濟開發ヲ致シテ行キマス上ニ於キマシテハ、ドウシテモ各銀行券ノ價值ヲ等シカラシメテ行ク必要ガアルト考ヘマス、尙先程申上ゲマシタヤウニ、其ノ對外價值ヲ維持スルコトニ全力ヲ傾注シテ参リマスレバ御懸念ノ如キ點モ除去シ得ルモノト存ズル次第デアリマス

○藤原銀次郎君 朝鮮銀行券トハ「パー」ニ

ナルノデスガ、日本銀行券ニ對シテハ、聯銀券ト云フモノハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ
○政府委員(入間野武雄君) 朝鮮銀行券ト兌換銀行券トハ同様ノ價值ヲ持ッテ居リマスノデ、從ッテ中國聯合準備銀行券ト兌換銀行券トモ等價タルモノデアルト信ジマス

○藤原銀次郎君 サウ致シマス、更ニ伺ッテ置キタイト思ヒマスノハ、中國聯合準備銀行所有ノ正貨ト云フモノハドノ位アリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 其ノ點ハ甚ダ申兼ネマスガ、發表致サナイコトニ致シテ居リマスノデ御了承願ヒタイト思ヒマス

○藤原銀次郎君 ソレデハ又他日……、ソレカラ發行高ハドノ位デスカ

○政府委員(入間野武雄君) 只今ノ處大體一億六千萬圓見當カト存ジテ居リマス

○藤原銀次郎君 若シ御差支ガナケレバ、祕密會ニ願ヒマシテ、上海ニ於ケル圓トカ、法幣ノ關係等ニ付テ政府委員カラ少シ承リタイト思ヒマス

○委員長(子爵高橋是賢君) 今藤原委員カラ祕密會ノ要求ガアリマシタガ……

○子爵松友光君 チョット、祕密會ニ入ル前ニ、昭和十二年法律第八十四號中改正法律案ニ對スル質問ガアルノデスカ、如何デスカ

○委員長(子爵高橋是賢君) 如何デスカ、藤原サン今ノ御要求ハ、今日或ハ時間ガナイカト存ジマス

○藤原銀次郎君 ソレデハ強イテ希望致シマセス

○子爵松友光君 昭和十二年度法律第八十四號中改正法律案ニ付キマシテ質問ヲ致シタイト思ヒマス、先般豫算委員會ニ於キマシテ、大藏大臣ガ臨時軍事費豫算追加ニ於テ御述ニナツテ居リマスガ、斯ウ云フ風ニ仰シヤツテ居リマス、「今回ノ臨時軍事費モ前回ニ於ケルト同様、其ノ財源ノ大部分ヲ公債ニ仰グコトト致シマシテ、公債及繰替借入金三十九億二千四百餘萬圓ヲ計上致シマシタ」、斯ウ仰シヤツテイラシヤイマスガ、只今私ガ質問ヲ致サウトスルノハ、此ノ法律案ニ關聯致シマシテ、公債及繰替借入金三十九億二千四百餘萬圓ト斯ウゴザイマスガ、此ノ三十九億全部公債デナイヤウニ、斯ウ思ハレルノデスカ、其ノ點ニ付テ

○政府委員(谷口恒二君) 裏松サンノ御尋デアリマスガ、此ノ繰替借入金ト申シマスルノハ、何時モ公債ノ場合ニハ公債及繰替借入金ト云フコトニ相成ツテ居リマシテ、約メテ申シマスレバ、公債ト云フコトニ外ナラナイノデアリマス、公債ヲ起シマス場合ニ繰替借入ヲヤツテ居リマシテ、後デ公債ノ形ニ引直スノデ、公債ト申シマスコトニ

○河田烈君 チョット祕密會ニナルカト思ッテ居リマシタガ、兌換券ノコトニ付テ序ニ承リタイト思ヒマスガ宜シウゴザイマカ、昭和七年ノ法律案ヲ一緒……政府デ御差支ガアルナラバ他ノ機會ニ申上ゲタイト思ヒマスガ、昨日カ、リマシタ法律案ノ全體ニ付テ伺ツテ置キタイト思ヒマスガ……

○委員長(子爵高橋是賢君) 是ハ政府ノ方ノ御要求ガゴザイマスノデ、此ノ昭和十二年ノ方ヲ先ニヤツテ戴キタイト云フ希望ガアリマスノデ……

○河田烈君 ソレデハ兌換券ニ關スルモノハ後デ致シマス、ソレデ結構デアリマス

○委員長(子爵高橋是賢君) 大藏大臣ニ對シテノ御要求ハゴザイマセスカ

○藤原銀次郎君 其ノ必要モゴイマセスカ、若シ御出デ下サイマスレバ結構デアリマスルケレドモ、大藏大臣ガ御暇ガアツテ御出デ願ヘレバ……、速記ヲ止メテ戴キタイト思ヒマス

○委員長(子爵高橋是賢君) 速記ヲ止メテ下サイ

(速記中止)

○委員長(子爵高橋是賢君) 速記ヲ始メテ下サイ

○子爵松友光君 三十九億二千四百萬圓ト云フモノハ、只今政府委員ノ御説明デハ

先ヅ公債ト認メテ宜イト云フ御話デアリマシタガ、然ラバ是ハ本年ノ矢張り會計年度ノ四月カラ以降使フノデアリマセウカ、四月カラ來年ノ三月一杯使フノデアリマスカ

○政府委員(谷口恒二君) 今回御協賛ヲ經マシタ臨時軍事費ノ第二回目ノ追加デアリマスガ、是ハ大體本年ノ二月カラ來年ノ一月迄ノ經費ヲ豫定致シマシテ見積ヲ致シテ居リマス、從ヒマシテ豫定ト致シマシテハ、其ノ間ノ經費ノ財源トシテ發行スルコトヲ必要トスル公債ト云フ關係ニナルノデアリマス、實行上ハソレトハ別ナ經過ヲ辿ルト

思フノデアリマスガ、其ノ豫定ト致シマシテハ本年ノ二月カラ來年ノ一月、大體一箇年間ノ經費ノ財源トシテ、其ノ財源ノ大部分トシテ三十九億ト云フモノガ充テラレテ居ルノデアリマス

○子爵松友光君 サウ致シマスルト、普通ノ會計年度ト喰違フヤウニ思ヒマスガ、ソレハドウ云フ譯デアリマセウカ

○政府委員(谷口恒二君) 裏松子爵ノ仰セハ御尤デアリマスルガ、御承知ノ通り、此ノ臨時軍事費ノ會計年度ト云フノハ一般會計ノ會計年度ニ據ツテ居リマセス、事變ノ終局迄ヲ年度ト致シテ居ル建前ニナツテ居ルノデアリマス、サウシテ豫算ヲ組ミマス

○委員長(子爵高橋是賢君) 速記ヲ止メテ下サイ

(速記中止)

○委員長(子爵高橋是賢君) 速記ヲ始メテ下サイ

時ニ、如何ナル期間ノ豫算ヲ計上スルカト云フ具體的ノ問題ガ起ルノデアリマスルガ、大體議會ノ開會期ヲ考ヘマシテ、一月ニハ豫算ノ御協賛ヲ仰グ機會ガアルト云フ考カラ致シマシテ、從來二月カラ大體一月迄ノ經費ヲ豫定シテ御協賛ヲ仰グト云フ仕方ヲ採ッテ來テ居ルノデアリマス

○子爵裏松友光君 大體了承致シマシタ、私ノ質問ハ此ノ程度ニシテ置キマス、他ノ法案ニ付テ伺ッテモ宜シウゴザイマスカ

○委員長(子爵高橋是實君) 關聯ガアリマスカラ、此ノ公債ニ關スルモノヲ先ニ致シタイト思ヒマス

○子爵裏松友光君 ソレデハ後程致シマス
○委員長(子爵高橋是實君) 昭和七年ノ第一號ト云フノハ、矢張り公債發行ニ關スルモノデアリマスカラ……

○河田烈君 昭和七年法律第一號ハ、滿洲事件ノ財源ニ充ツル爲ノ公債發行ダト思ヒマスガ、滿洲事件ナルモノハ何時終了スルカ、ナカノ前途遠達デアリ、之ニ付テハ一方支那事件ノ爲ノ臨時軍事費ノ公債ト云フモノガ非常ニ出テ居ル、今日ノ實體カラ云フト、滿洲事件ニ關スル公債ト云フノハ、一般會計ノ財源ニ充ツル爲ノ公債ト、實體ニ於テハ變リナイト思ヒマス、

其ノ當時ニ於テハ、滿洲事件ト云フモノハ非常ニ顯著デアッタ爲ニ、其ノ滿洲事件ノ爲ニ必要ナリト云フノデ、別ニ公債ガ分ケテ計上シテ法律ヲ出シテ居リマシタケレドモ、今日ニナッテ見ルト、滿洲事件ハ數年中ニ終レバ宜イノデスケレドモ、他ノ一般會計財源不足ノ補填公債ト内容ニ付テハ餘リ變リナイト思ヒマスノデスガ、サリトテ之ヲ一緒ニ混淆セヨト云フ趣旨デアリマセヌガ、他ノ事業公債ノヤウニ、事業ニ伴フモノトハ大變異ナルモノト思ヒマスノデ、何カ滿洲事件ノ歳出ノ方ノ財源ニ付テハ、私詳シイコトハ忘レマシタケレドモ、

先年迄滿洲カラ納付金ガ、一千萬圓カ一千五百萬圓カアッタヤウデシタ、サウ云フヤウナコトデ經理ヲシテ、差引ノ分ト云フヤウナ其ノ程度ニ滿洲事件費ヲ其ノ範圍内デ止メルトカ云フヤウナ計畫ガアルノデセウカ、

結局前段私ガ申上ゲタヤウニ、滿洲事件ニ伴フ公債ト云フノハ、滿洲事件費ト云フモノヲ歳出ニ決メテ置イテ、ソレデ差額ダケガ公債ニナッテ出テ來ルト、一般會計ノ財源ヲ補填スル爲ノ公債ト實質ニ於テハ變リナイモノト思フノデスガ、ドウデセウカ

○政府委員(谷口恒二君) 此ノ滿洲事件費ニ付キマシテハ、只今河田サンノ前段ニ仰セニナリマシタヤウナコト、大體ニ於テ似タ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、是ハ御承知ノ通り、以前ニハ各省ニ互ッテ居ッタノデアリマスガ、海軍省モ昭和十二年度ヲ最後ト致シマシテ、只今滿洲事件費ノ計上ガナイノデアリマス、又昭和十二年度ニハ外務省ニモアッタノデアリマスガ、十三年度以降ニ於キマシテハ、陸軍省ノ所管ダケニ計上サレテ居ルヤウナ關係ニナッテ居ルノデアリマス、ソレデ此ノ滿洲事件費ト申シマスモノハ、今日支那事變ト云フモノガ起リマシテ、支那事變費ノ爲ニ臨時軍事費特別會計ト云フモノガ立テラレテ居リマスル今日ニ於キマシテハ、或ハ滿洲軍事費、在滿軍事費トデモ申シマシテ、此ノ財源ニ付キマシテモ、特別ニ滿洲事件費公債ト云フモノニ依リマセズシテ、一般ノ歳入補填ノ公債ト同ジ考ヘ方ヲシテ、何等差支ガナイヤウニモ考ヘルノデアリマス、實ハ本年滿洲事件費ヲ計上致シマスニ付キマシテ、滿洲事件費公債ニ財源ヲ求ムベキヤ否ヤト云フ點ニ付テ、多少考慮ヲ廻ラシタ點モアッタノデアリマスルガ、今少シク事態ヲ見マシタ上ニ滿洲事件費ノ整理ヲスルノガ妥當デハナイカ、本年ハ暫ク從來ノ形ニ置イタノデアリマス、ソレカラ此ノ滿洲事件費ナルモノノ

財源ニ付テハ、從來カラ何ラカ特別ノ計畫ガアッテ、其ノ方ニ考ヘガアルカト云フヤウナ仰セデアリマスガ、是ハ十三年度ニ於キマシテハ、滿洲國ノ國防分擔金千九百五十萬圓ノ歳入ガアッタノデアリマスルガ、是ハ諸般ノ事情カラ、本年ハ、昭和十四年度ニ於キマシテハ其ノ受入レガナイコトニナッテ居ルノデアリマス、唯本年ハ若干ノ財源、陸軍ノ所有地ヲ、滿洲ニ於ケル所ノ土地ヲ賣リマシタ代金四百萬圓餘ノ財源ガアリマシテ、滿洲事件費カラ其ノ四百餘萬圓ヲ差引キマシタ殘リヲ滿洲事件費公債財源ニ求メテ居ルノデアリマス、財源ノ關係カラ割リ出シマシテモ、只今ノ所ニ於キマシテハ、

特ニ滿洲事件費ト云フモノヲ別ニ取り立テテ見テ行クト云フコトニ付キマシテノ特段ノ理由ガ段々薄ライデ行クヤウニ考ヘルノデアリマス、之ヲ要シマスルニ或ハマダ考

ノ熟セザル點モアルノデアリマスガ、或ハ近キ將來ニ於キマシテ滿洲事件費公債ヲ一般歳入補填公債ト同ジ考方ノ下ニ統一スル機會ガ來ルノデハナイカト云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス

○河田烈君 私ノ質問シタコトニ對スル説明デ十分了承致シマシタ、但シ一言此ノ際附加ヘテ置キマスノハ、私ノ意見ハ統一

シタ方が一層良イト云フ確定シタ考ヘデア
ルノデナク、サウ云フ關係ニナッテ居ルカラ
統一シタ方が一層宜イトカ、又統一シナ
イ方ガ宜イト云フ確定シタ意見ガアル譯デ
ナイノデスカラ、其ノ點一應附加ヘテ置キ
マス

○政府委員(谷口恒二君) 私モ河田サンノ
仰セニナリマシタコトハ、御意見トシテド
チラガ宜イト云フ御意見デアッタト云フ風
ニハ拜承致シテ居リマセヌノデス、此ノ問
題ニ付キマシテハ、私ガ只今御答ヘ致シマシ
タ點、其ノ他以外ニ於キマシテ種々考慮ヲ
廻ラサナケレバナライ點モアルノデアリ
マシテ、私共ト致シマシテモ、只今或ハサ
ウ云フコトニナルト云フコトヲ考ヘ付クダ
ケデアリマシテ、尙此ノ問題ニ付キマシテ
ハ今後ニ於キマシテ、色々事情ヲ慎重ニ
考ヘテ行キタイト云フヤウニ考ヘテ居リマ
ス

○河田烈君 今昭和十二年法律第八十四號
ニ關聯シテ公債ニ關スル法律案ニ付テ御質
問申上ゲタノデスガ、從ヒマシテ其ノ次ノ
支那事變ニ關スル特別賜金トシテ交付スル
爲公債發行ニ關スル法律案、昭和十三年法
律第八十七號中改正法律案ニ付テ伺ヒマシ
テ宜シウゴザイマスカ

○委員長(子爵高橋是賢君) 宜シウゴザイ
マス

○河田烈君 極メテ簡單ナコトデスガ、若
シ速記ガイケナクッタラ消シテ戴キタイガ、
滿洲國ノ國債ヲ日本ニ於テ應募シタ額ハド
ノ位デゴザイマスカ

○政府委員(谷口恒二君) 本邦内ニ於テ募
集シタル滿洲國國債ノ現在高デアリマス
ガ、昭和十四年三月一日現在、之ニ依リマ
スト云フト發行高元金三億五百萬圓、現在
高ガ二億九千二百四十萬圓、サウ云フコト
ニナッテ居リマス

○河田烈君 償還シタノデスカ、假ニ償還
シタトシテモ幾ラデモナイデスネ、僅カナ
モノデスナ

○政府委員(谷口恒二君) 償還致シタノモ
アリマスガ、是ハ大同二年一月ニ發行シタ
建國公債ト云フモノノ發行高ガ三千萬圓デ
現在高ガ千八百萬圓ニナッテ居リマス、ソレ
カラ康徳元年ニ發行致シマシタ投資事業公
債第一回は元高千萬圓ニ對シテ現在高ガ
九百四十萬圓ニ相成ッテ居リマス、ソレ等ノ
關係ニ於キマシテ三億五百萬圓ト云フノガ
二億九千二百四十萬圓ト云フコトニ相成ッ
テ居リマス

○河田烈君 是ハモウ昭和十三年法律第八
十七號中改正法律案ヲ、滿洲國國債ヲ帝國
公債ト同様ニ、政府ニ對スル保證金其ノ他ノ
擔保ニ供シ得ルト云フコトニスルノハ何ト
言ヒマスカ、理論カラ來タノデスカ、實際
サウ云フ御要望デモ非常ニアルノデスカ
○政府委員(谷口恒二君) 此ノ滿洲國ノ國
債ヲ今回ノ改正致シマスル如クニ待遇スル
ト云フ問題ニ付キマシテハ、滿洲國側カラ
熱心ナル要求ガズットアッタノデアリマス、
サウ致シマシテ從來既ニ或程度ニ於テハ國
債ト同ジ待遇ヲ與ヘテ居リマスノデ、今回
ノ改正致シマスル如ク待遇スルト云フコトモ
理論上モ惡クナイト云フ風ニ考ヘマシテ改
正致ス譯デアリマス

○河田烈君 私人質問シタノハ、半バサウ
デスケレドモ、今チヨット伺フト滿洲國ノ信
用ト云フ體面上ノ意味カラ來タノカ、サウ
云フノガ既ニ市場ニ流通シテ居ッテ、是等ヲ
利用スルコトガ、是等ヲ擔保ニ供スルコト
ガ經濟眼カラ見テ必要デアルノカト云フ、
斯ウ云フ意味デアッタノデアリマス、今主計
局長ノ話デハ滿洲國ノ國ノ信用、國債ノ信用
ト云フコトカラドウト云フコトデゴザイマ
シタガ、ソレモ一ツノ理由ダラウト思ヒマ
スガ、此ノ二億九千萬圓ト云フモノガ市
場ニ出テ、ソレヲ納税ノ擔保ニ供スル外

ニ、之ニアルヤウニ政府ニ對スル保證金
其ノ他ノ擔保ニ供スルコトガ出來ルヤウ
ナ必要ヲ、實際的ニ經濟的ニ具體的ニ現
シテ居ルノデスカト云フ意味ナンデス
○政府委員(谷口恒二君) 是ハ滿洲國ノ信
用ノ問題ト云フヨリモ、寧ロ斯克待遇シマ
スコトガ滿洲國債ノ流通ヲ便利ニシ、今後
ノ起債等ノ上ニモ便宜ガ多イト云フ、今仰
セニナリマシタ點ニ於キマシテハ寧ロ後段
ノ方ノ理由ガ強イト云フ風ニ考ヘテ居リマ
ス

○藤原銀次郎君 滿洲國ノ國債ニ付テ伺ヒ
タイト思ヒマスガ、滿洲國ガ今後五箇年計
畫ニ於テ非常ナル發展ヲ致シマスコトハ、
豫テ新聞等デ伺ッテ居リマスガ、從ッテ其ノ
資金ト云フモノモ相當ニ巨額ノ入用ニナリ
マスコトト存ジマスガ、同時ニ國債ノ募集
モ澤山ニ將來ニ於テハ増加スルコトト存ジ
マスガ、其ノ將來ノ、此ノ昭和十四年ノ三
月一日ノ發行高三億五百萬圓ト云フコトハ
只今迄ノ御話デ能ク分リマシタガ、將來ノ
此ノ豫定計畫ノヤウナモノガ御分リニナリ
マシタナラバ、ソレヲ此處デ承ルコトハ出
來マセヌカ

○政府委員(谷口恒二君) 實ハ手許ニ數字
ヲ持ッテ居リマスガ、是ハ確定致サナイ所ガ

ゴザイマシテ、只今此ノ席デ御答ヘスルコトハ御猶豫願ヒタイト存ジマス、藤原サンノ御質問ノ點デアリマスガ、滿洲國ニ於テ是々ノ起債ヲシタイト云フ其ノ額ハ我々ノ方ニ分ッテ居リマシテ、手許ニ其ノ數字ヲ持ッテ居リマスガ、是ハソレダケノ起債ヲ認メルト云フコトニ付キマシテマダ全ク確定致シテ居リマセヌノデ、此ノ數字ヲ御答ヘ申上ゲルト云フコトハチヨットムヅカシイ關係ニアリマス、其ノ點御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス

律第二十三號中改正法律案、之ト昭和十四年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案、支那事變ニ關スル特別賜金トシテ交付スル爲公債發行ニ關スル法律案此ノ三ツノ法律案ハマダ御質疑ガナイヤウデゴザイマスカラドレカラデモ宜シウゴザイマスカラ御質問願ヒマス

○河田烈君 公債全部ニ關係スルノデスガ是ハ調ベタラ分ルデセウガ、今ノ昭和十四年度ノ豫算其ノ他ノ關係デ、十四年度中ニ發行豫定ノ交付公債ハ幾ラ位ノ御見込ニナッテ居リマスガ、具體的ニ申上ゲマスト、此ノ間朝鮮地方鐵道買収トカ其ノ他法律ガアツタヤウデアリマスガ、ソレ等ヲ集メテ交付公債ノ見込ハドノ位ニナッテ居リマスガ

矢張り歳入補填公債ノ御審議ヲ一度ナラズ、二度ナラズ、御願ヒ致シタヤウナコトガアルノデアリマシテ、特ニ本年ダケノ出來事ト云フ譯デモナイノデアリマス

○藤原銀次郎君 能ク了承致シマシタ、唯私ガ伺ヒマシタノハ日本ノ國內ニ於テ今年度ノ國債ノ公募高ガ非常ニ多クナリマシテ、之ヲ如何ニ消化スルカト云フコトガ今日我々ノ非常ニ重大問題ト考ヘテ居ル所デアリマスカラ、其ノ上ニ又滿洲國ノ國債ノ應募高ガ巨額ニ上ッテ參リマストスレバ、日本ノ國債ノ消化ニ付テ考ヘマス時、ドウシテモ滿洲國ノ公債ヲ頭ニ入レテ考ヘナケレバナラナイ、斯ウ思ヒマシタノデ伺ヒマシタノデアリマスガ、併シ滿洲國ト又大藏省トノ間ニハ色々ムツカシイ御關係モ御アリニナリマセウカラ、其ノ點ハソレデ能ク了承致シマシタ

○政府委員(谷口恒二君) 此ノ特別賜金交付公債ハ六千萬圓ノ豫定ニ致シテ居リマス、大體其ノ位ノ見込ニナルダラウト考ヘテ居ルノデアリマス、朝鮮鐵道買収交付公債ハ八百四十九萬三千三百二十五圓、ソレカラ總豫算ニ利子關係等ヲ計上致シテ居ラタノデアリマスガ、産業組合特融資金損失補償公債ト云フモノガ百十八萬六千八百圓、合計六千九百六十八萬百二十五圓ト云フ豫定ニナッテ居リマス

○政府委員(谷口恒二君) 只今御審議ヲ仰イデ居リマス歳入補填公債ノ分ハ昭和十四年度追加豫算ノ分デアリマス、曩ニ本委員會ニ於テ御審議ヲ仰ギマシタノハ、總豫算ニ對スル歳入補填公債七億九千五百萬圓、其ノ分デアリマシテ、ソレハ既ニ去ル十五日法律第二號トシテ公布サレタノデアリマス、只今御審議願ッテ居リマス分ハ、追加豫算ノ第一號、アノ財源トシテ充ツベキ歳入補填公債ノ分デアリマス、是ハ毎年總豫算提出後、追加豫算ヲ提出シナケレバナラス事情ガ生ジマシテ、前議會ニ於キマシテモ、

○子爵松友光君 只今ノ御説明デ分リマシタガ、元來一般豫算ニ於テ、大體是ダケノ赤字公債ガアルト云フコトヲ一番初メニ計畫的ニ御樹テニナルト云フコトガ本筋デハナカラウカト思ヒマス、追加豫算ヲアトデ澤山御出シニナッテ、ソレニ對スル補填公債、赤字公債ヲ御出シニナルト云フコトニナルト、段々其ノ事方大キナルト、巨額ナ額ガ追加豫算ニ出ル、軍事實ノ方ノ問題ハ別ト致シマシテモ、一般各省ノ色々ノ經費、其ノ他ノ施設ニ對シテ追加豫算ヲ出ス、其ノ追加豫算ニ對シテ赤字公債ヲ出スト云フコトニナルト、是ガ先例ニナルト、第二ノ赤字公債、第三ノ赤字公債ト云フヤウニナリマス、ソレハ如何ナモノデセウカ、實際ノ審議上カラ言フト、本豫算ニ於テ赤字公債ヲ出セバ、其ノ後ハ特別ノ例外ノ場合ニ限ラレタイト云フ希望ガアルノデスガ……

○政府委員(谷口恒二君) 誠ニ裏松子爵ノ仰セノ通りデアリマシテ、第一回、第二回、第三回ト云フ風ニ、歳入補填公債ノ御審議ヲ仰グヤウナコトノ事情ニナッテ居リマス

○委員長(子爵高橋是賢君) 昭和十三年法

○子爵松友光君 昭和十四年度一般會計

第四部第一二類 昭和十四年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案特別委員會會議事速記録第十六號 昭和十四年三月十八日

貴族院 七

コトハ、誠ニ心苦シイノデアリマスガ、總豫算編成後ニ於キマシテ、各般ノ事情カラ、此ノ追加豫算ヲ御願ヒシナレバナラス事情ガ起ルコトヲ如何トモ致シ難イノデアリマシテ、ソレニハ總豫算編成當時ニ於キマシテ、總テ先ノ事情ヲ考慮ニ入レテ其ノ中ニ昭和十四年度ニ於キマスル所ノ總豫算全部ヲ盛込ムト云フコトハ、固ヨリ理想ト致スノデアリマスガ、總豫算編成當時ニ於キマシテハ、其ノ内容ヲ確定致シ難イ點モアリ又或經費ヲ總豫算ニ入レルニ付キマシテハ、調査ヲ遂グベキ點ガ殘ツテ居ルト云フヤウナ事情等カラ致シマシテ、追加豫算ヲ提出スルコトノ已ムヲ得ナイヤウナ事情ガ、最近ハ殊ニサウ云フ事情ガ起ルノデアリマス、從ヒマシテ誠ニ恐縮ナ事情ガ起ルノデアリマスガ、追加豫算ヲ提出セバナラス事情ガ起リマス共ニ、今日ノ狀況ト致シマシテハ、歳入補填公債ノ御審議ヲ仰ガナケレバナラスヤウナコトニナルノデアリマス、事變下ニ於ケル所ノ諸般ノ國ノ需要、又今日ノ財政狀態等ニ鑑ミマシテ、其ノ邊ノ事情偏ニ御了承願フ外ナイ次第デアリマス

○河田烈君 裏松子爵ノ御質問ガ出マシタカラ、此ノ機會ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス

ガ、今ハッキリ覺エマセヌガ、確カ所謂赤字公債ノ一般總豫算ノ分ガ七億六千萬圓デシタカ、ソレニ玆ニ三億六千三百萬圓、サウスルト赤字公債ヲ合セテ十一億何千萬圓カニナルト思フノデアリマス、ソレカラ先程チヨット御質問申上ゲマシタ滿洲事件費ノ増加ガ三億五千萬圓位デアリマス、ソレヲ合セルト約十五億ニナリマスカナ、ソレカラドウヤラ第二回ノ赤字公債ガモウ一ツ來ルノデヤナイデスカ、今衆議院ノ審議ニカカッテ居ルノガ……ソレハ幾ラニナッテ居リマスカ、ソレヲ加ヘタナラバ結局赤字公債竝ニ赤字公債ニ準ズベキモノハ全體デ幾ラ位ニナリマスカ

○政府委員(谷口恒二君) 本豫算ノ場合ニ於キマシテハ歳入補填公債ハ七億九千五百七十九萬二千三百三十八圓ガアリマス、ソレカラ追加豫算第一號ガ三億六千三百二十九萬四千四百二十圓、ソレカラ只今仰セニナリマシタ衆議院ニ於テ審議中ノ追加豫算第二號、ソレニ對シマシテ歳入補填公債ガ一億八千九百九萬二千三百三十五圓、サウ云フコトニナリマス、本豫算ノ方ガ七億九千五百七十九萬二千三百三十八圓デアリマシテ、追加豫算ノ一號、二號ヲ合セマシテ五億五千二百三十八萬六千七百五十五圓、歳入補填公債

ノ合計ハ、本豫算、追加豫算ヲ通ジマシテ十三億四千八百十七萬九千九百三十三圓ニナッテ居リマス、ソレカラ滿洲事件公債ガ三億六千四百七十五萬四千七百七十八圓デアリマシテ、滿洲事件公債ト歳入補填公債ヲ通ジテ、約十七億一千萬圓バカリニナルノデアリマス

○藤原銀次郎君 臨時軍事費ノ方ハ幾ラニナリマスカ

○政府委員(谷口恒二君) 臨時軍事費ノ財源トシテノ支那事變公債ハ三十九億二千四百七十七萬四千二百二十八圓デアリマス、ソレデ震災善後公債、道路公債等ヲ合計致シマシテ發行豫定總額ハ五十九億二千五百四十七萬一千六百四十二圓ト云フコトニナッテ居リマス

○藤原銀次郎君 若シ委員長カラ大藏大臣ニ御交渉ニナリマシテ、祕密會デモ開イテ戴イテ色々御話ヲ承ルコトガ出來レバ結構ダト思ヒマス、先刻私ハ北支ト申支ノコトヲ申上ゲマシテ、専ラ兌換銀行券ニ關シテノコトヲ承リタイト云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、其ノ時ニ矢張り滿洲國ノ方モ非常ニ關係ガ親密ニナッテ居ルヤウデアリマスカラ、滿洲國ノ方ノコトモ序ニ承ルコトガ出來レバ大變ヨク意思ガ疏通シハシナイカト思ヒマスカラ、其ノ御含ミデ御願ヒ

申上ゲマス

○委員長(子爵高橋是賢君) 只今ノ藤原委員ノ御要求ハ御傳ヘシテ置キマシタガ、今日ハ都合ガ付カナイト云フコトデアリマスカラ、月曜日ノ午前ニ成ルベク都合ヲシテ戴イテ御出席ヲ願フコトニ致シタイト思ヒマス、デハ今日ハ此ノ程度デ散會致シマシテ、次會ハ月曜日ノ午前十時ニ開會ヲスルコトニ致シマス、今日ハ是デ散會致シマス

午前十一時三十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長	子爵高橋 是賢君
副委員長	男爵深尾隆太郎君
委員	公爵島津 忠承君
	伯爵橋本 實斐君
	子爵裏松 友光君
	小幡 西吉君
	男爵伊江 朝助君
	河田 烈君
	西野 元君
	中村圓一郎君
	磯貝 浩君
	藤原銀次郎君
	野村茂久馬君
	吉田羊治郎君

政府委員

大藏參與官 矢野庄太郎君

大藏省主計局長 谷口 恒二君

大藏省理財局長 相田 岩夫君

大藏省銀行局長 入間野武雄君

大藏書記官 氏家 武君

同 植木庚子郎君

貴族院昭和十四年度一般會計歳出
ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關ス
ル法律案特別委員會議事速記録第
十二號正誤

頁段 行 誤

正

二一四 五頁 三頁
不可許、不許 不可許、不認
可

昭和十四年三月十九日印刷

昭和十四年三月二十日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局